

全医労青年部ニュース

全日本国立医療労働組合
2017年3月13日発行
No.14

組合について

青年が講義

～東北地方協

青年組合教室開催～

2月24日～25日、宮城県秋保（あきう）温泉にて東北地方協青年組合教室が開催され48名参加しました。

初日は青年を中心とした講義がありました。講座内容は「働きやすい職場と全医労」、「青年と交流」、「給与・休暇・時間管理の基本ルールを知る」、「助け合い運動（医労連共済）」、「青年と仲間づくり」、「ディスカッション」と6つの講座がありました。最後のディスカッションでは「自分たちの働き方について」、「青年交流について」、「仲間づくり」の3つの課題を話し合いました。働き方については「年休は取りづらい」、「39度も熱が出ていたのにもかかわらず、そんなことで休むの？と師長に言われた」などの声があがりました。2日目は陶芸、ガラス、こけし、うるし塗りの4つのグループに分かれて手作り体験をし、それぞれ個性のあるものを作りました。

午後からは青森地区で青年交流会がありました。仙台といえ、牛タン！牛タンを食べながら交流をしました。そして青森地区青年部長より「来年度は地区で企画をし、多くの青年と交流を深めよう」と各支部の青年に伝えられ、各支部来年度の青年部企画に参加する目標人数もあげました。



青森地区
仙台名物牛タン！
美味しくいただきました♪

全医労東北地方協 第12回青年組合教室

